



お雛様と呈茶会

～古民家は春の香りが満ちあふれます～

開園15周年記念の式典と餅つきが終わり、一帯が梅の香りで満ちるようになると、ふじやま公園はすっかり春モードに。今年も2月半ばには雛人形の飾りつけが終わり、今室内は華やかな雰囲気にあふれています。

今年も江戸時代後期のシンプルな親王かざりから、昭和の段飾りまで10組以上を飾っていますが、今年初お目見えするのは2組。新しい雛飾りがどれかわかったあなたは、将来“ふじやま検定”が発足したときには、有段者間違い無し!!



そして、雛飾り期間最大のお楽しみは3月3日の呈茶会です。茶の作法はちょっと緊張するなあという人もいるかと思いますが、雛人形に囲まれながら気楽に優雅なひと時をお楽しみください。

日時 3月3日(土) 11時～14時
会費 300円 先着30名

昭和の時代には、狭い部屋いっぱいに飾られていた七段飾りも近年は目にすることも少なくなり、コンパクトなものが主流となっているようです。そのうちに“お爺ちゃん、ごおにんばやしの笛太鼓ってなあに?”という時代が来るかもしれません。

時は移っても、雛飾りはふじやま公園へ。お持ちしています。



また園内のリスがえさを求めて木々の間を跳ね回る季節がやってきた。去年は樹皮をかじられて皮がぐるりと剥がれたケヤキが何本もあり、枝や葉がずいぶん傷んだものだ。今年も同じ木がかじられれば、最悪の事態になる木が出るかもしれない。リスを追い払うだけでは他所に行って同じことをするだけだろうし、かといって捕獲するだけでは他所から入り込む余地を与えるだけかもしれない。どうすればいばんいいのか…と考えると、短くなってきた夜があっという間に開けてしまう。



◆古民家で消火訓練～文化財防火デー～

文化財防火デーの1月26日、古民家主屋で栄消防署と共同で消火訓練が行われました。消防署員とスタッフが、火災発生から119番通報、



初期消火、来園者の誘導、ドレンチャー放水、一斉放水…などで鎮火するまでの訓練を行い、最後に「文化財の保護にご協力ください」との署長の訓話がありました。終わると、見学の子供たちは消防車に興味津々の様子でした。



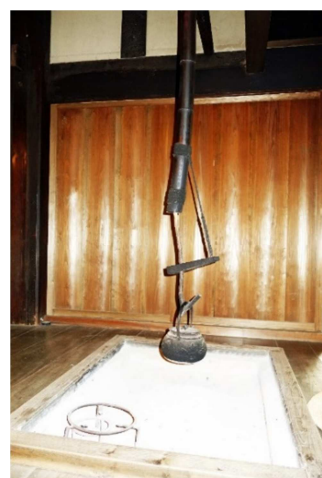
古民家 Q&A 自在カギ

Q：囲炉裏で鉄瓶を吊下げているものはなんですか？

A：自在カギです。囲炉裏は暖房、照明、乾燥などの役割を果たしていましたが食べ物の調理も重要な役割でした。鍋や鉄瓶を吊下げる自在カギは、鞘と呼ばれる竹筒にカギ棒を通し、穴の空いている調節用の横木(猿とも云う)を縄などで取付けてあります。横木を水平にすると穴が真直ぐになってカギ棒が上下に動かすことが出来、斜めにするとカギ棒が穴の角での摩擦抵抗を利用して固定する仕組みになっています。

自在カギに鍋を掛け、囲炉裏の火の上に吊るし、火と鍋の距離を自在調節出来ることが名前の由来です。煮炊きや保温を容易にすることが出来、生活の知恵が生んだ優秀な調理の補助器具です。

古民家にある自在カギは典型的な構造です。鞘である竹筒の黒光りは過ぎし日の活躍を物語っています。ぜひご覧ください。



藤棚が出来ます～花のある風景を目指して～

昨年のボタン、アジサイの植栽に続いて今年はフジの花が公園の花の仲間入りをします。藤棚を長屋門前から畑に上る階段の東側、畑の前に建設(14日竣工)されていて、温かくなってフジの苗を植える予定。2、3年後には見事な花房が揺れることでしょう。これからもドウダンツツジやミツマタなども植栽していく計画です。



春の能舞・能管コンサートを3月18日に開催します

昨年秋に台風のために中止・延期になった能舞・能管コンサートを3月18日(日)に開催します。16時30分～18時、古民家主屋で。定員80名 無料 特製手打ちそば(30人、300円)往復はがきで申し込んでください。蕎麦希望の人は記入してください。多数の場合抽選です。



ふじやまだ公園の植物

ロウバイ ロウバイ科

落葉低木でよく枝分かれして高さ2～5mになる。日本には江戸時代初期に渡来。1月～2月、葉が出る前に香りのよい黄色い花が下向き又は横向きに咲く。花は2cmで多数の花弁がらせん状につく。花のあと花托は大きくなって楕円形の実を付け、中には紫褐色の果が1～4個ある。ロウバイの仲間にソシンロウバイ(花がやや大きい)、フクジュロウバイ(鮮やかな黄色の花で香りは薄い)、マンゲツロウバイ(花の芯に赤茶色の縁がある)他がある。鑑賞用に人気。元大橋口に



「昔の暮らし」の学習に近隣の14校がやって来ました



小学校3年生の社会科「昔の暮らし」の実地学習には古民家がぴったり…というわけで例年より1校多い14校がやって来ました。「昔の暮らし」以外にも職業訓練や炭焼き体験などでやってくる学校もあり、1～2月は寒さに負けずに勉強する生徒たちで賑わいました。

『いろいろ辺雑記』 から (原文のまま)

- ◆ 父と一緒に久しぶりに来ました。水琴窟の音を聞き、古民家の中を父の説明を聞きながらめぐらせていただきました。はね上げの壁やしかけ天井など興味深く見学しました。

父ももうすぐ90歳になります。できるだけ長くいろいろな所へ一緒に行けるようにと願います。(市内 50代 家族で)



平成30年3月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	2日(金)	古民家歴史部会 部会	11日(日)
農芸部会 部会	19日(月)	古文書解読勉強会	4日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	14日(水)
里山部会 作業	10日(土) 17日(土) 25日(日)	クリーンアップ	6日(火) 13日(火)
工作棟部会 部会	28日(水)	広報部会	
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	4日(日)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	印刷	11日(日)
		ホームページ制作打合せ	25日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

楽しい教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
炭焼き体験教室 (全3回)	3月10日(土) 9時～12時 3月11日(日) 7時～12時 3月17日(土) 9時～12時	竹林整備の一環として間伐した竹を炭焼き窯で焼いて炭にします	無料	2月28日(火) 10名
子ども工作	3月18日(日)10時～11時	～竹トンボ作って遊ぼう～ (小学生)	無料	当日先着順 10名
絵手紙 (全4回)	4月10日(火)、17日(火) 5月 8日(火)、15日(火) 何れも13時～16時	はがき絵の絵を実際に画いてみましょう	600円	3月26日(月) 10名
パステル シャインアート	4月14日(土)10時～12時	春を描く、コットンを使ってパステル画を描こう	700円	4月 6日(金) 10名
押し絵 (全4回)	4月16日(月)、23日(月) 5月 7日(月)、21日(月) 何れも13時～16時	ミニ色紙で「あやめ」と「白ユリ」を	1,500円	3月30日(金) 12名
初心者茶道 体験教室	4月21日(土)13時～16時	四季を感じながらおもてなしの心を学びましょう	500円	3月31日(土) 5名
フラワー アレンジメント	4月24日(火)13時30分～ 15時30分	～プリザで母の日卓上花～	2,000円	4月10日(火) 8名
創作粘土人形 (全4回)	4月26日(木)、5月24日(木) 6月7日(木)、7月 6日(木) 何れも13時～16時	楽譜を手に歌っている少女	2,000円	4月12日(木) 10名

(1)応募要領：往復はがきに、教室名(実施日も)、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2)応募者多数のときには抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お 知 ら せ・・・

★ いろり端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話をお楽しみしましょう

日 時：3月15日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端

定 員：15名 当日参加自由 無料

★ 竹林整備(筍掘り)

日 時：4月15日(日) 9時30分～12時 雨天中止

場 所：公園内の竹林 炭焼き広場 内 容：竹林の整備 筍掘り

申込み：往復ハガキで、1枚のハガキに4名まで申込み可 締 切：3月23日(金)

定 員：100名 小学生以上



1月ふじやま公園来園者数 1,997名

29年度累計 18,589名

・開 館 時 間： 9時～17時

・入 館 料： 無 料

・休 館 日： 毎月第1水曜日(3月7日)

・クリーンアップ： 毎月1・3火曜日10時～11時(3月に限り6日・13日)

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593